

1. 旧来の方法が一番よいと信じていること
2. 餅は餅屋だとうぬぼれていること
3. ひまがないといって本を読まぬこと
4. どうにかなると考えている
5. 稼ぐに追いつく貧乏なしとむやみやたらと骨を折ること
6. よいものは黙っていても売れると安心していること
7. 高い給料は出せないといって人を安く使うこと
8. 支払いは延ばす方が得だとなるべく支払わぬ工夫をすること
9. 機械は高いといって人を使うこと
10. お客はわがまま過ぎると考えること
11. 商売人は人情は禁物だと考えること
12. そんなことはできないと改善せぬこと